

第2章 教育行政

第1節 平成5年度福島県教育委員会重点施策

- ☆ 県教育委員会は、「第4次福島県長期総合教育計画」を策定し、新世紀ふくしまを担う『明るく個性豊かな人間の育成』を基本目標として、教育行政の推進に努めています。
- ☆ 県教育委員会は、この長期総合教育計画の目標実現に向けて、「平成5年度重点施策」を設定し、当該年度において重点的に推進する施策及びその具体化の方向を示します。
- ☆ 「重点施策」は基本的方向を示す「重点施策の柱」、現状及び課題を明らかにするとともに施策の具体化の方向を示す「重点施策の視点」、実施事業を示す「重点施策を具体化する事業」をもって構成されます。

重点施策の柱

- 1 ふれあいと生きがいに満ちた生涯学習の振興
- 2 21世紀を担う心豊かでたくましい児童生徒の育成
- 3 潤いと個性に満ちた文化の振興
- 4 県民の活力をはぐむ体育・スポーツの振興

重点施策を具体化する事業

- 生涯学習情報提供システム整備事業
- 新 “うつくしま、ふくしま。”ふれあいボランティア推進事業
- いわき少年自然の家（仮称）の建設
- 一部新 家庭教育ふれあいネットワークの養成
- 新 「ふくしま・フレッシュ・ふれあいデー」普及事業
- ぼくらがつくるジョイフル・サタデープラン
- 地域少年少女サークル活動促進事業
- 県立社会教育施設における主催事業
- 人材確保のための広報活動
- 一部新 教職員相談事業
- 新 教職員生涯生活設計推進事業
- 新 教育関係広報・広聴活動の充実
- 教員の海外派遣研修の拡充
- 小学校教育課程運営改善講習会
- 新 中学校教育課程運営改善講習会
- 高等学校教育課程講習会
- 特殊教育教育課程編成管理講習会
- 新 軽度心身障害児指導法セミナー
- 新 福島県立いわき光洋高等学校の開設
- 一部新 県中地区養護学校設置の推進
- 新 公立小・中学校における教育諸条件の整備

- (チームティーチングの導入等)
- 新 県立高等学校における40人学級の実施
- 新 家庭総合実習体制の整備
- 新 教育環境整備事業
- 新 L.L装置の更新
- 小・中学校教育ネットワークプラン
- 学力向上ステップアッププランの拡充
- 養護教育改善対策会議
- 一部新 学校適応サポートプラン
- 教育相談体制の整備充実
- 教育職員免許法認定講習の拡充
- 新 環境教育講座の開設
- 学校週5日制調査研究指定校
- 養護学校開放事業
- 新 いきいきふれあいフェスティバル
- スポーツ芸術競技の開催準備の推進
- 県内主要社寺調査
- 芽茸民家群等緊急防災事業
- 新世紀へ贈る文化遺産継承事業
(ふくしま文学ふる里発見事業)
- 新 天然記念物赤井谷地保護対策事業
- 県立美術館・県立博物館・文化センターにおける主催事業
- 第2回県民スポーツ・レクリエーション祭の開催
- 新 第34回全国体育指導委員研究協議会の開催
- 新 第20回東北総合体育大会の開催
- 新 1993年日・韓・中ジュニア交流競技会の開催
- 新 平成5年度全国高等学校総合体育大会・第43回全国高等学校スケート競技選手権大会の開催
- 県営荻野漕艇場の整備
- 新 県営相撲場の建設
- 一部新 第50回国体競技力向上対策事業
- 新 「ふくしま国体」推進学校教育関係者連絡協議会の開催
- スポーツ指導員養成事業への支援

第2節 教育委員会

1 教育委員会

平成5年10月18日（月）の定例教育委員会において、委員長に大和郭二委員が互選され、委員長の職務代理者には、二瓶義春委員が選出された。また、初瀬行雄委員の退任にともなって、平成5年12月24日（金）付けで吉田彌委員が新たに就任した。なお、平成5年度末現在の構成は、次のとおりである。